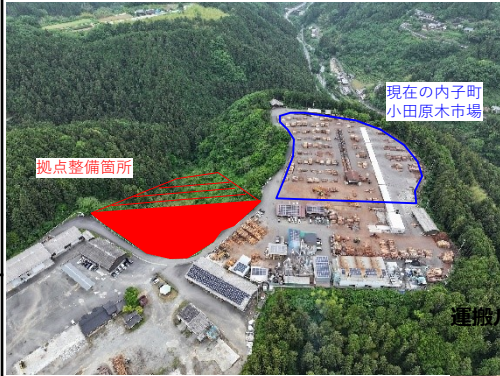


事業概要：森林資源を活かした林業生産・流通機能強化事業

継続

申請者	愛媛県、内子町					初回採択回	令和7年度2回募集
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	2,292,540千円 (422,550千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	・ 原木市場を拡大することにより、より多くの原木を一度に受け入れることができ、大規模な取引が可能となる。これにより供給量が増え、取引の効率化や需要に応じた柔軟な販売ができるようになり、市場の安定化につなげる。 ・ 森林・林業に関する情報や魅力を発信し、新規林業就業者の確保へつなげる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 原木市場の敷地拡大、木材運搬車のすれ違い困難箇所の解消等による林業の生産・流通機能強化に取り組むことで、流通量を増やすとともに、コストの削減、効率性の向上を実現する。 併せて、森林・林業に関する情報・魅力発信を行うことで、ブランドの強化、若い就業者の獲得につなげる。					原木市場の拡大（拠点整備事業） 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・ 林業を深掘りする地域共創マガジンの発行（委託料）3,477千円 ・ 内子杉のブランディング（委託料）1,073千円 ○拠点整備事業 ・ 原木市場の敷地拡大 40,000千円 ○インフラ整備事業 ・ 道路整備事業 378,000千円 木材運搬車のすれ違い困難箇所を解消するための道路の整備を行う					マガジンの発行（ソフト事業） ＜イメージ＞  運搬ルートの整備（インフラ整備事業）  ＜写真は現況＞	
主なKPI	①木材流通の年間取扱量（+5,000m³） ②林業就業者数（+4人） ③集積可能な貯木量数（+840m³） ④国道380号を利用する木材の流通量（+2,270m³）					URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値 ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL							